

- 緊急事態宣言下、オンラインで活動できた市民団体は約3割¹
 - 多くの団体が活動自粛や縮小
 - オンラインと聞いただけで距離を感じるシニア世代
- 市内の地域イベント・学校行事の多くが中止に
 - 学校生活における貴重な経験の喪失
 - 地域と子供たちとの接点の減少

1 多摩市(2020) 新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言に係る市民活動団体アンケート調査集計結果

「新しい日常」に対応できない市民の存在

誰一人取り残さない、「新しい日常」の実現に向けて
～リアルもオンラインも、多摩市若者会議が実現します！～



多摩市ONLINE文化祭(2020年11月7日)

- コロナ禍における市民の交流や発表の場をつくる目的で開催、参加団体は50団体超
- YouTubeでオンライン配信、再生回数は2,2万回超



【多摩市若者会議の取り組み】

ONLINE文化祭のパブリックビューイング

- 団地の商店街にモニターを設置し、高齢者の方も気軽に視聴できる環境を整備

位置情報アプリを利用した謎解きラリー

- 位置情報アプリ「まちクエスト」を使用
- 多摩市内のアートスポットを巡る謎解きラリーイベント





ランタンフェスティバル2020(2020年10月12日～17日)

- 地域の魅力再発見を目的に、ベトナム製のランタンを用いた参加型イベント
- 2019年に続き2回目の開催



【多摩市若者会議の取り組み】

360° カメラによるVRライブ配信

- VR対応機器やスマートフォンで現地に居るかのような体験

Instaramフォトコンテスト

- #ランタンフェスティバル2020のハッシュタグをつけて投稿

